



キヤベツ



発行日：令和8年1月9日

1. 卸売価格の動向

○74円/kg (1月6日)

➢ 平年比：57%

○1月の価格見通し

平年を下回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○160円/kg

(12月12日全国平均)

- 前月比：90%、平年比：87%
- 東京：193円 (1玉)
- 大阪：195円 (1玉)

○特売店舗数／調査店舗数

- 東京：9/20 (前月9/20)
 - 大阪：5/10 (前月4/10)
- (機構調べ)

3. 家計消費動向

○426g/人 (11月全国平均)

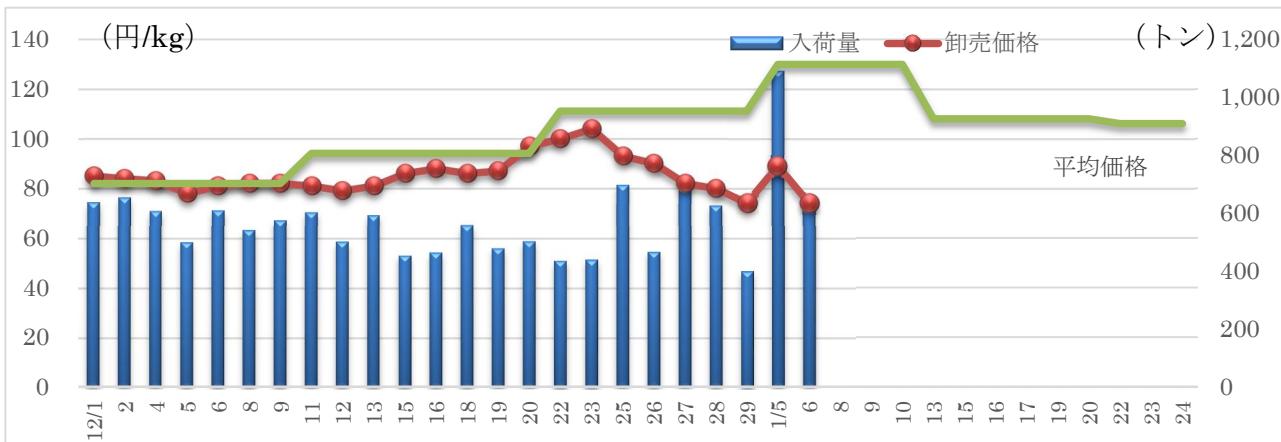
- 前月比：96%
- 前年同月比：129%

○5,327g/人 (2024年年間)

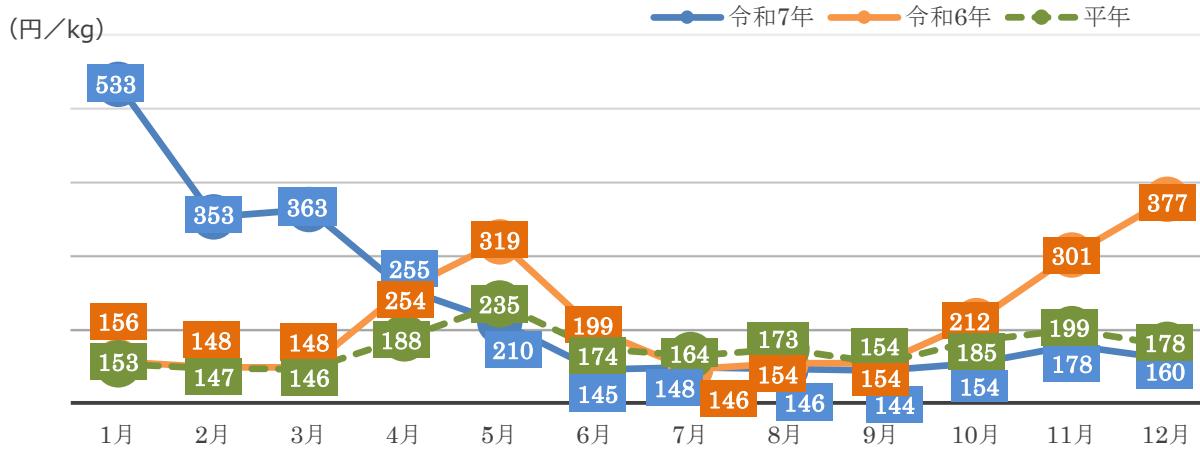
- 前年比：91%

(総務省統計局家計調査)

4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. キャベツの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
東京都練馬区 (10/29)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県西遠 (11/10)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県田原市 (12/25)	前年並み	豊作	早い	早い
大阪府泉南 (12/11)	前年並み	やや良	遅い	遅い
和歌山県和歌山 (11/21)	減少	平年並み	平年並み	-
福岡県JA北九 (1/6)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。

(機構調べ)



愛知県田原市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（1/10～2/6）

週 別 の 天 気				
1/10～1/16				
北日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすく、また冬型の気圧配置の影響を受けやすい時期があるため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
1/17～1/23				
北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、低気圧の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
1/24～2/6				
北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か少ない見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側		少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮キャベツ）

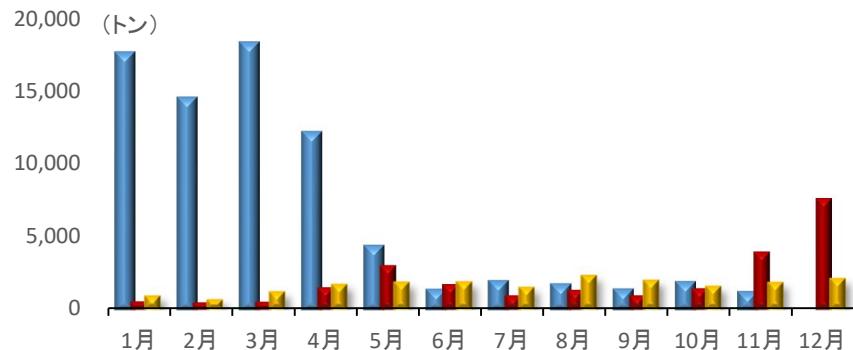
○958トン（11月輸入量）

➢ 前年同月比：25%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 940トン
- 2位 ベトナム 17トン

（財務省貿易統計）



9. 一口メモ

12月は、若干、干ばつの影響で遅れている地域があったが愛知産をメインに千葉産、神奈川産から順調な入荷となり、価格は下旬にかけて平年を大きく下回った。

1月は、愛知産、千葉産、神奈川産の出回りとなる。主産地の生育は順調で、出荷数量はやや平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構
野菜振興部 需給業務課



だいこん



発行日：令和8年1月9日

1. 卸売価格の動向

○89円/kg (1月6日)

➢ 年比：82%

○1月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○162円/kg (12月12日全国平均)

➢ 前月比：74%、年比：107%

➢ 東京：172円 (1本)

➢ 大阪：191円 (1本)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：10/20 (前月9/20)

➢ 大阪：3/10 (前月3/10)
(機構調べ)

3. 家計消費動向

○434g/人 (11月全国平均)

➢ 前月比：121%

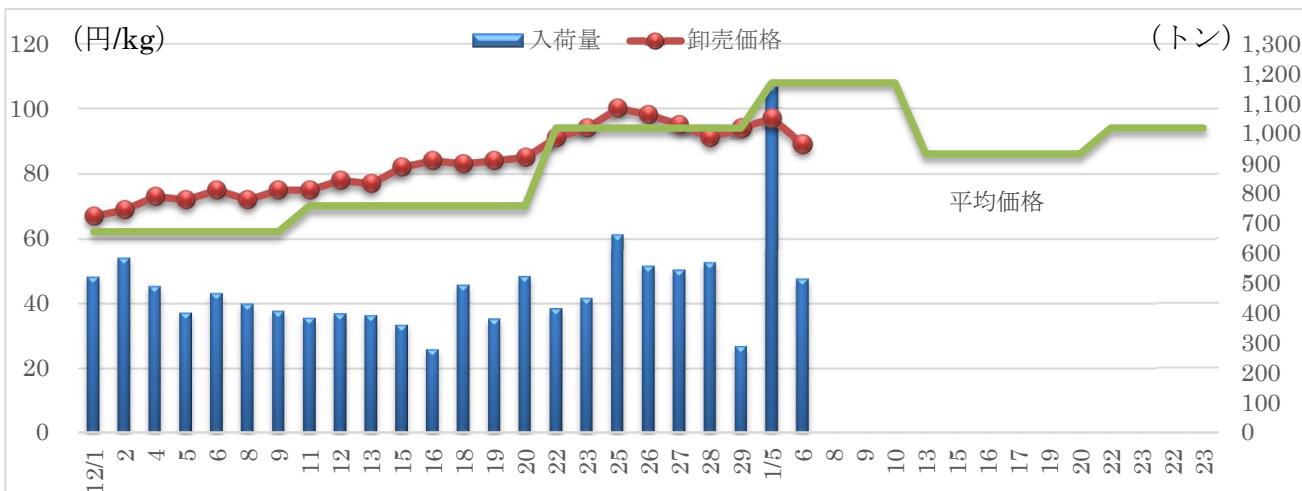
➢ 前年同月比：117%

○3,415g/人 (2024年年間)

➢ 前年比：96%

(総務省統計局家計調査)

4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. だいこんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
石川県JA金沢市 (10/21)	減少	平年並み	平年並み	遅い
福井県坂井市 (11/9)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県JBAイナン (12/3)	減少	やや不良	遅い	遅い
和歌山県和歌山 (12/3)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県里浦 (11/18)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
福岡県福岡市 (12/18)	増加	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。 () 内は調査日。

(機構調べ)



福岡県福岡市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（1/10～2/6）

週 別 の 天 気			
1/10～1/16			
北日本本洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ遅りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本本洋側では、低気圧の影響を受けやすく、また冬型の気圧配置の影響を受けやすい時期があるため、半年に比べ遅りや雨または雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本本洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、半年と同様に雨の日が多いでしょう。 河津・奄美では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ遅りや雨の日が少ないでしょう。			
1/17～1/23			
北日本本洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本本洋側では、半年と同様に雨または雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本本洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ遅りや雨または雨の日が少ないでしょう。 河津・奄美では、半年と同様に雨の日が多いでしょう。			
1/24～2/6			
北日本本洋側では、半年と同様に遅りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本本洋側では、半年と同様に遅りや雨または雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 河津・奄美では、半年と同様に遅りや雨の日が多いでしょう。			
平均気温（1か月）			
北日本	日本海側 低20 並40 高10% 平年並か高い見込み	少20 並40 高40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
	太平洋側 低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 高40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多30% 平年並か少ない見込み
東日本	日本海側 低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 高40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多50% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側 低20 並30 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
西日本	日本海側 低20 並30 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側 低20 並30 高50% 高い見込み	少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
(気象庁 1カ月予報)			

8. 輸入動向（生鮮その他根菜類）※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

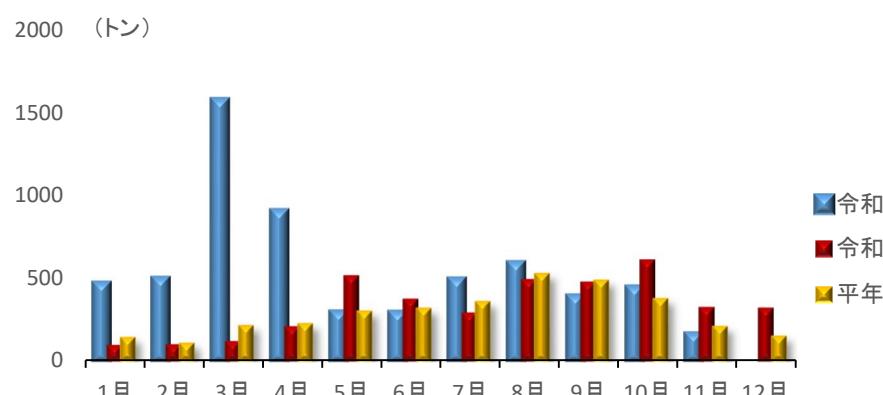
○153トン(11月輸入量)

▶ 前年同月比：49%

○輸入先国ベスト3

1位 中国	141 トン
2位 オランダ	8 トン
3位 ベルギー	3 トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

12月は、千葉産は生育順調で入荷量は少なかった前年を上回り、神奈川産も遅れ気味だったが生育が順調だったことから、価格は平年並みで推移した。

1月は、産地は変わらず、低温と干ばつによりやや小さめだが生育は概ね順調で出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課



たまねぎ



発行日：令和8年1月9日

1. 卸売価格の動向

○250 円/kg (1月 6 日)

➢ 平年比：169%

○1月の価格見通し

平年を上回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○471 円/kg

(12月 12 日全国平均)

➢ 前月比：107%、平年比：161%

➢ 東京：365 円 (3 玉)

➢ 大阪：100 円 (1 玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：3/20 (前月 5/20)

➢ 大阪：5/10 (前月 6/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○382g/人 (11月全国平均)

➢ 前月比：101%

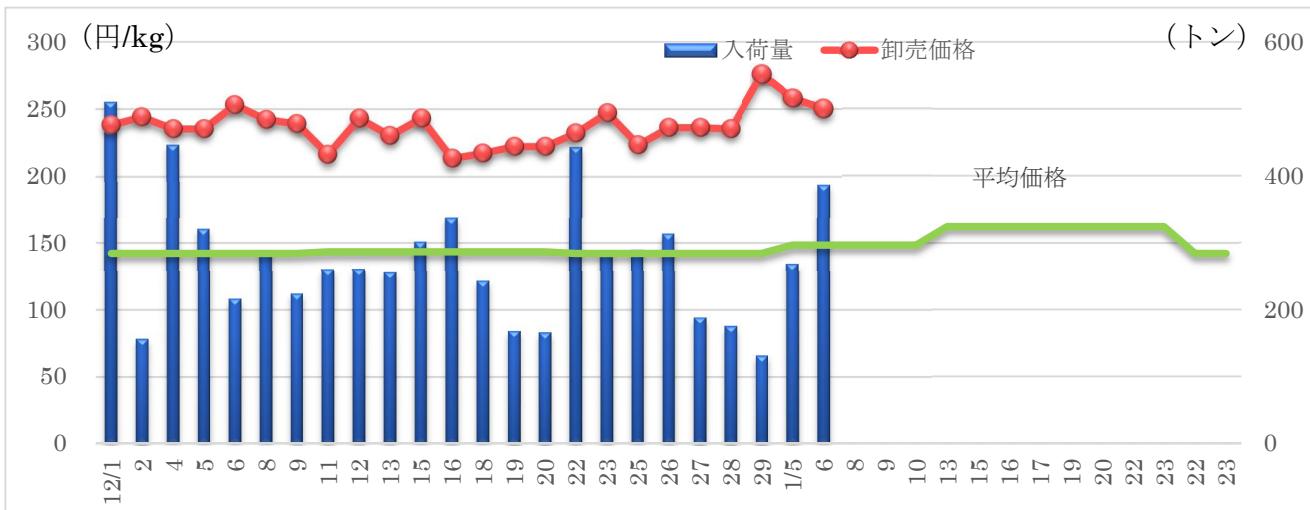
➢ 前年同月比：93%

○5,187g/人 (2024 年年間)

➢ 前年比：98%

(総務省統計局家計調査)

4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. たまねぎの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (8/27)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
静岡県浜松 (11/12)	前年並み	平年並み	平年並み	-
愛知県碧南市 (12/22)	増加	平年並み	平年並み	-
兵庫県淡路島 (12/22)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
香川県三豊 (6/5)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛媛県西条市 (12/22)	前年並み	-	-	-
佐賀県白石 (12/15)	前年並み	平年並み	平年並み	-

※特記ない場合は平年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



兵庫県淡路島：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（1/10～2/6）

週 別 の 天 気				
1/10～1/16	北日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすく、また冬型の気圧配置の影響を受けるやすい時期があるため、半年に比べ曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
1/17～1/23	北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ曇りや雨または雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
1/24～2/6	北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
平均気温（1カ月）	降水量（1カ月）	日照時間（1カ月）		
北日本	日本海側 低20 並40 高40% 平年並か高い見込み 太平洋側 低20 並40 高40% 平年並か多い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み 少20 並40 多40% 平年並か少ない見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み 少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	
東日本	日本海側 低20 並30 高50% 高い見込み 太平洋側 低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み 少60 並30 多10% 少ない見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年の見込み 少20 並30 多50% 多い見込み	
西日本	日本海側 低20 並30 高50% 高い見込み 太平洋側 低20 並30 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み 少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み 少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮たまねぎ）

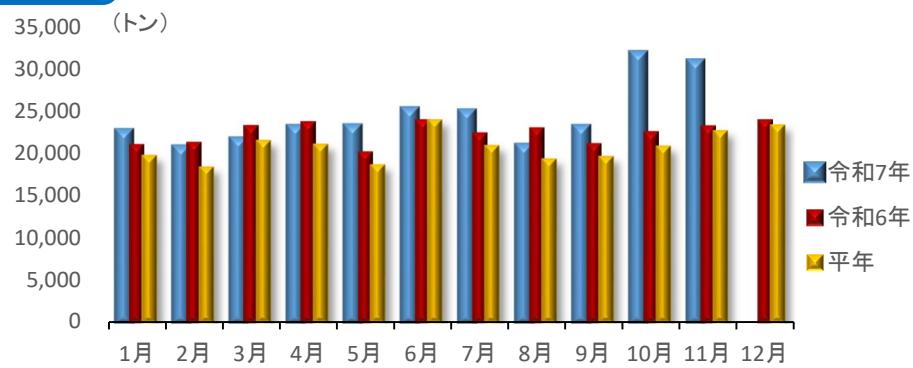
○30,853 t (11月輸入量)

➤ 前年同月比：133%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 26,550トン
- 2位 米国 3,766トン
- 3位 オランダ 436トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

12月も引き続き北海道産に入荷となった。引き続き夏場の高温の影響で小玉傾向となり、価格は平年を大幅に上回った。

1月は、北海道産に加えて静岡産も入荷していく。静岡産は昨年、天候の影響で大幅に出荷が遅れたが、今年は生育に問題なく平年並みの見込み。出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課



にんじん



発行日：令和8年1月9日

1. 卸売価格の動向

○174円/kg (1月6日)

➢ 平年比：125%

○1月の価格見通し

やや平年を上回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○464円/kg

(12月12日全国平均)

➢ 前月比：87%、平年比：127%

➢ 東京：215円 (3本)

➢ 大阪：208円 (3本)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：5/20 (前月5/20)

➢ 大阪：3/10 (前月5/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○213g/人 (11月全国平均)

➢ 前月比：96%

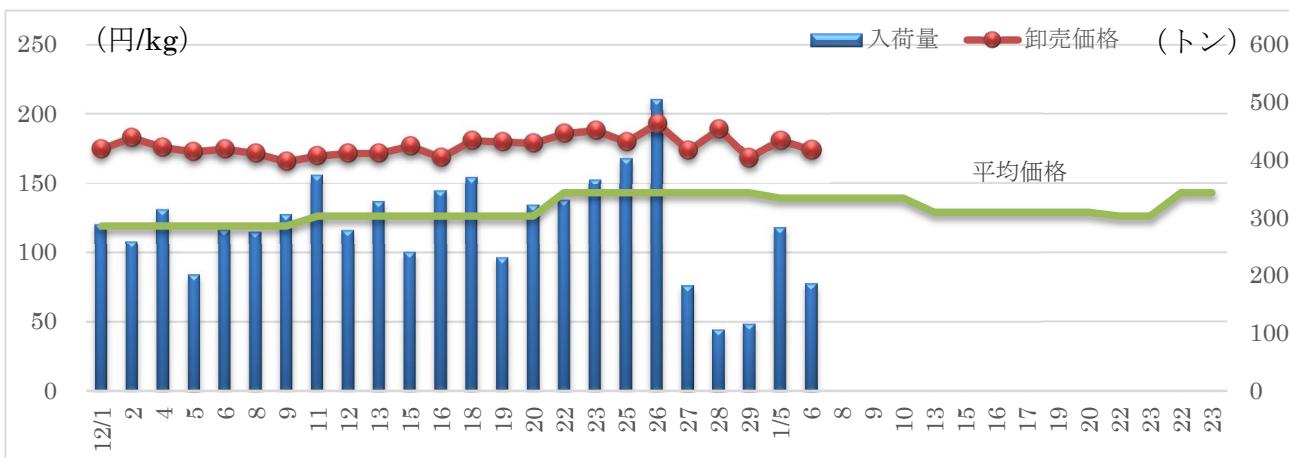
➢ 前年同月比：96%

○2,556g/人 (2024年年間)

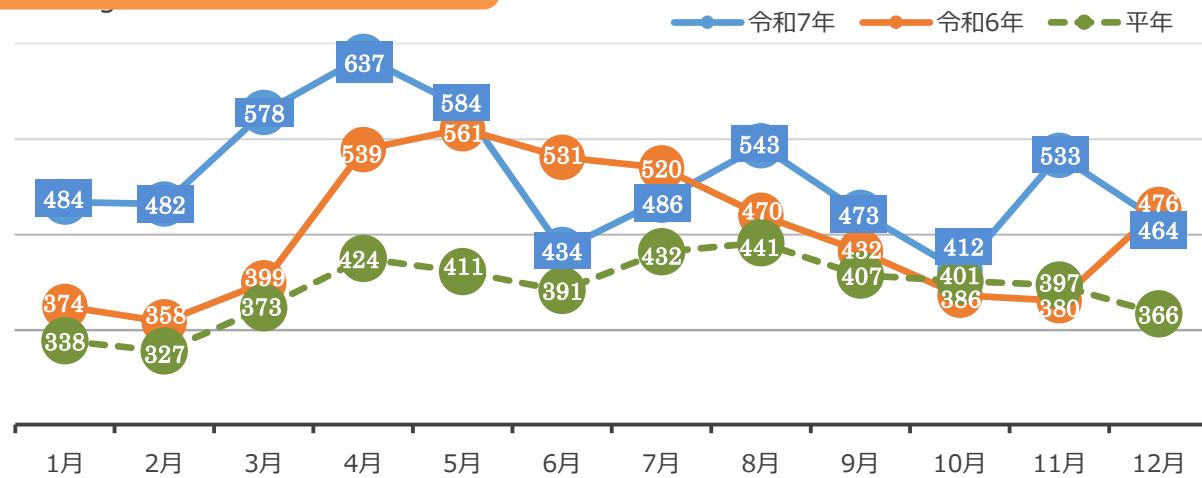
➢ 前年比：97%

(総務省統計局家計調査)

4. にんじんの入荷量と価格の推移 (東京都中央卸売市場)



5. にんじんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県鹿島 (10/17)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県大城 (12/5)	前年並み	平年並み	平年並み	-
愛知県碧南 (12/11)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (12/8)	前年並み	平年並み	平年並み	-
沖縄県糸満 (12/16)	前年並み	平年並み	遅い	-

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。

(機構調べ)



愛知県碧南：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（1/10～2/6）

週 別 の 天 気 緒				
1/10～1/16				
北日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすく、また冬型の気圧配置の影響を受けるやすい時期があるため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
1/17～1/23				
北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、低気圧の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
1/24～2/6				
北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
平均気温（1か月）				
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が多い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20%
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20%
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30%
	太平洋側		少20 並30 多10% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 前40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側		少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮にんじん）

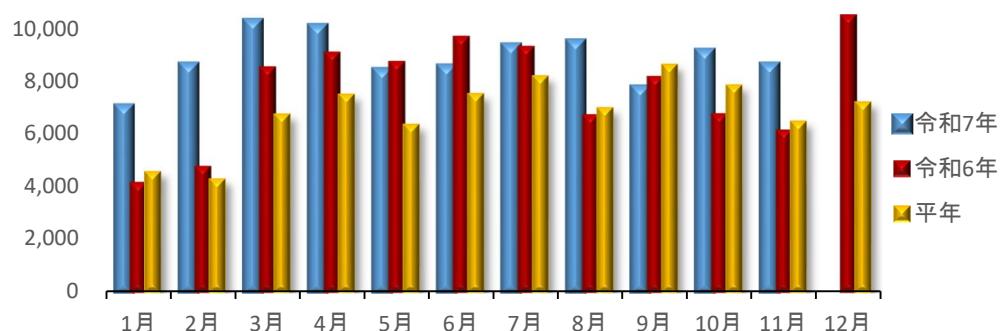
○8,615トン (11月輸入量) 12,000 (トン)

➤ 前年同月比：141%

○輸入先国ベスト3

- | | |
|-------|---------|
| 1位 中国 | 8,395トン |
| 2位 豪州 | 210トン |
| 3位 米国 | 9トン |

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

12月は産地が切り替わって、千葉産がピークとなったが10月以降の気温低下や曇天の影響で細物傾向となり価格は平年を上回った。

1月は、少雨の影響で千葉産はやや小ぶりのものが目立つ。生育は回復しつつあるが出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課



はくさい



発行日：令和8年1月9日

1. 卸売価格の動向

○69円/kg (1月6日)

➢ 年比：117%

○1月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○166円/kg

(12月12日全国平均)

➢ 前月比：85%、年比：113%

➢ 東京：109円 (1/4玉)

➢ 大阪：126円 (1/4玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：12/20 (前月10/20)

➢ 大阪：7/10 (前月6/10)

(機関調べ)

3. 家計消費動向

○459g/人 (11月全国平均)

➢ 前月比：149%

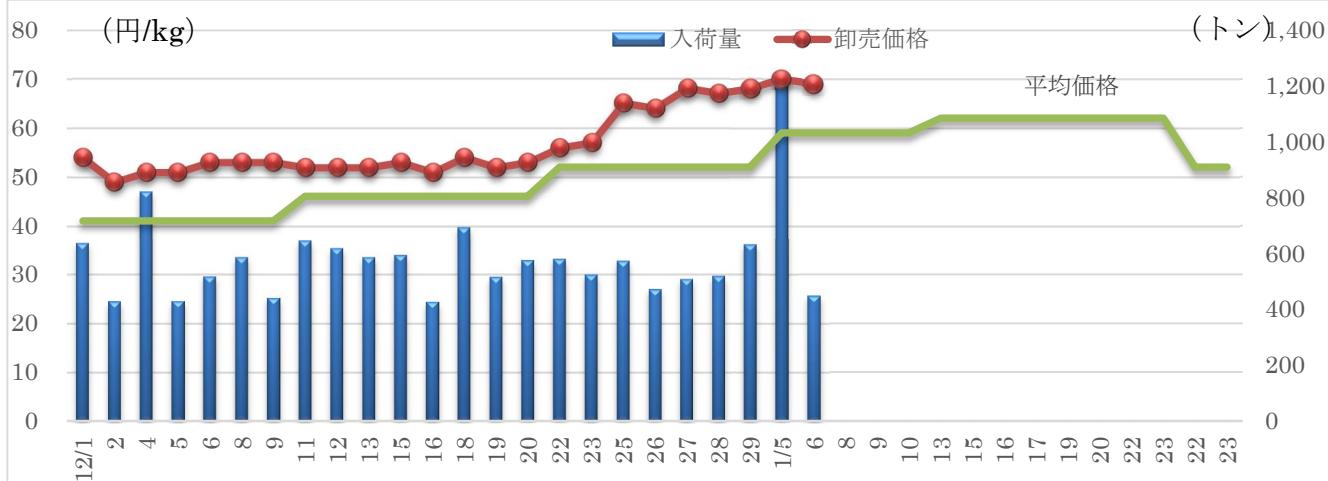
➢ 前年同月比：114%

○2,550g/人 (2024年年間)

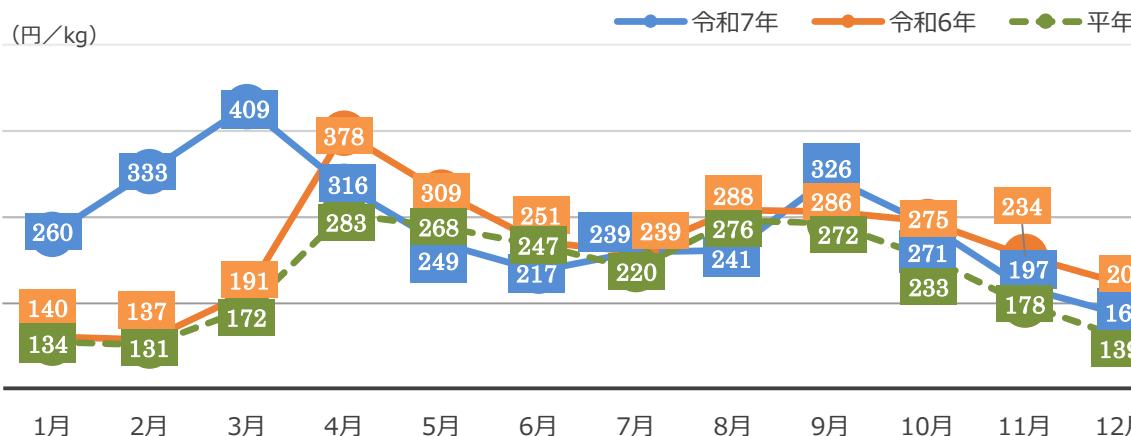
➢ 前年比：92%

(総務省統計局家計調査)

4. はくさいの卸売価格と数量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. はくさいの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県常総ひかり (12/16)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県豊橋市 (1/6)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
三重県四日市、菰野 (11/27)	減少	平年並み～ やや不良	遅い	遅い
兵庫県淡路島 (12/22)	前年並み	平年並み	平年並み	遅い
和歌山県紀の川西部 (12/16)	前年並み	豊作	平年並み	平年並み
大分県日田市 (12/22)	前年並み	平年並み	平年並み	やや遅い

※特記ない場合は平年比。 () 内は調査日。

(機関調べ)



愛知県豊橋市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（1/10～2/6）

週 別 の 天 気				
1/10～1/16				
北日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べて曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすく、また冬季型の気圧配置の影響を受けやすい時期があるため、半年に比べて曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べて曇りや雨の日が少ないでしょう。				
1/17～1/23				
北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
1/24～2/6				
北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
平均気温（1カ月）		降水量（1カ月）	日照時間（1カ月）	
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20%
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20%
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並30 多10% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側		少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向（はくさい）

○149 t (11月輸入量)

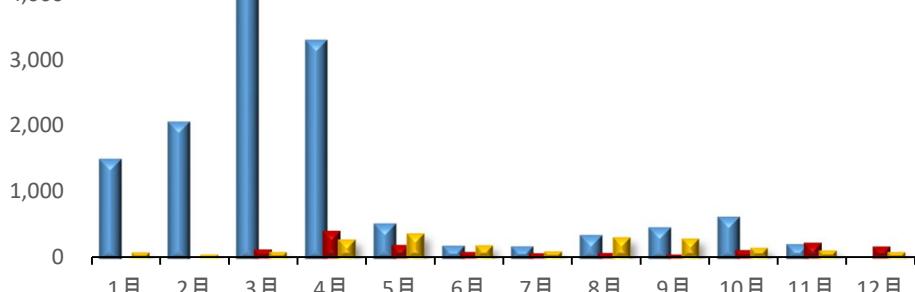
5,000 (トン)

➤ 前年同月比：73%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

12月は、茨城産の秋冬はくさいの出荷ピークで潤沢な入荷となった。
価格は平年並み、年末年始の需要もあり下旬にやや上昇した。

1月は引き続き茨城産が中心となる。夏場の高温干ばつの影響で根の張りが弱く、巻きがゆるいため小玉傾向だが生育は概ね順調。出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課



レタス



発行日：令和8年1月9日

1. 卸売価格の動向

○248円/kg (1月6日)

➢ 年比：80%

○1月の価格見通し

平年を下回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○434円/kg

(12月12日全国平均)

➢ 前月比：86%、年比：86%

➢ 東京：186円 (1玉)

➢ 大阪：227円 (1玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：10/20 (前月10/20)

➢ 大阪：2/10 (前月3/10)

(機関調べ)

3. 家計消費動向

○133g/人 (11月全国平均)

➢ 前月比：82%

➢ 前年同月比：97%

○1,897g/人 (2024年年間)

➢ 前年比：93%

(総務省統計局家計調査)

4. レタスの卸売数量と価格の推移 (東京都中央卸売市場)



5. レタスの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
静岡県周智 (12/23)	減少	平年並み	平年並み	-
静岡県西遠 (12/19)	減少	平年並み	遅い	遅い
兵庫県淡路島 (12/22)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (10/21)	減少	やや良	平年並み	平年並み
香川県豊南 (12/2)	減少	やや不良	遅い	遅い
福岡県JAみい (12/3)	前年並み	平年並み	早い	早い
長崎県島原雲仙 (11/4)	前年並み	やや不良	早い	平年並み

※特記ない場合は平年比。 () 内は調査日。

(機構調べ)



静岡県周智：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（1/10～2/6）

週 別 の 天 気				
1/10～1/16				
北日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすく、また冬型の気圧配置の影響を受けやすい時期があるため、半年に比べ曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
1/17～1/23				
北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ曇りや雨または雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
1/24～2/6				
北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
平均気温（1カ月）	降水量（1カ月）	日照時間（1カ月）		
北日本	日本海側 低20並40高10% 平年並か高い見込み	少20並40多40% 平年並か多い見込み	少40並40多20%	平年並か少ない見込み
	太平洋側	少20並40多40% 平年並か多い見込み	少40並40多20%	平年並か少ない見込み
東日本	日本海側 低20並30高50% 高い見込み	少20並40多40% 平年並か多い見込み	少40並30多30%	ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少60並30多10% 少ない見込み	少20並30多50%	多い見込み
西日本	日本海側 低20並30高50% 高い見込み	少50並30多20% 少ない見込み	少20並40多10%	平年並か多い見込み
	太平洋側	少60並30多10% 少ない見込み	少20並40多40%	平年並か多い見込み

(気象庁 1カ月予報)

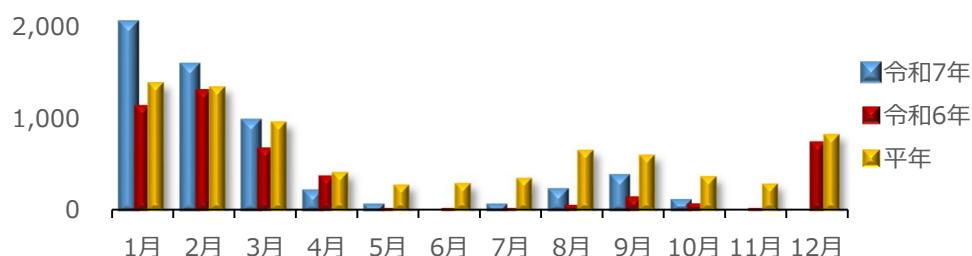
8. 輸入動向（生鮮結球レタス）

○ 0 t (11月輸入量) 3,000 (トン)

➤ 前年同月比：-

○輸入先国ベスト3

実績なし
(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

12月は、静岡、兵庫、香川がピークとなる中、各産地とも天候に恵まれ生育良好だった。価格は需要減で荷動きは鈍く、平年並みとなった。

1月は、出荷数量は平年並みで推移するが、他の葉物野菜も出荷順調のため引き合いが弱く、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

きゅうり

発行日：令和8年1月9日

1. 卸売価格の動向

○479円/kg (1月6日)

➢ 平年比：114%

○1月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○747円/kg

(12月12日全国平均)

➢ 前月比：83%、平年比：116%

➢ 東京：249円(3本)

➢ 大阪：71円(1本)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：7/20(前月6/20)

➢ 大阪：5/10(前月4/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○113g/人 (11月全国平均)

➢ 前月比：64%

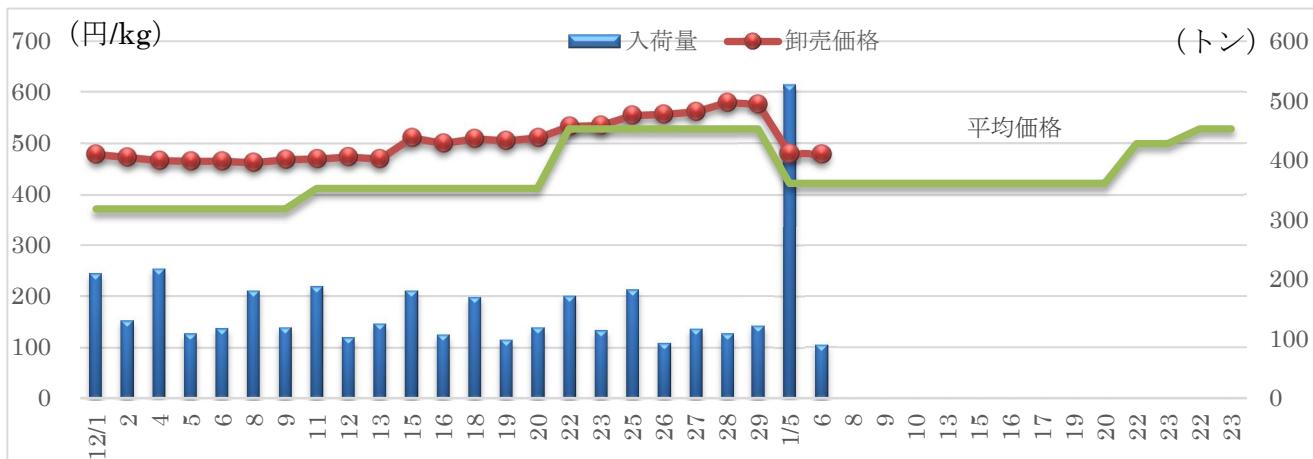
➢ 前年同月比：102%

○2,250g/人 (2024年年間)

➢ 前年比：93%

(総務省統計局家計調査)

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移(東京都中央卸売市場)



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
群馬県伊勢崎市 (10/10)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
和歌山県紀の川中央 (8/18)	やや増加	平年並み	早い	早い
愛媛県周桑 (7/31)	やや減少	平年並み	平年並み	平年並み
高知県西部 (12/19)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
佐賀県佐城地区 (9/5)	増加	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。

(機構調べ)



高知県高知西部：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（1/10～2/6）

週 別 の 天 気																													
1/10～1/16																													
北日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ晴れの日が少ないでしょう。東日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすく、また季型の気圧配置の影響を受けやすい時期があるため、半年に比べ曇りや雨または雨の日が多いでしょう。東日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。西日本日本海側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。																													
1/17～1/23																													
北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。北日本太平洋側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。東日本日本海側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ曇りや雨または雨の日が少ないでしょう。沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。																													
1/24～2/6																													
北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。東・西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。北・東・西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">平均気温（1カ月）</th> <th colspan="2">日照時間（1カ月）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">北日本</td> <td>日本海側 低20 並40 高10% 平年並か多い見込み</td> <td>少20 並40 多40% 平年並か少ない見込み</td> <td>少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み</td> </tr> <tr> <td>太平洋側</td> <td>少20 並40 多40% 平年並か少ない見込み</td> <td>少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東日本</td> <td>日本海側 低20 並30 高50% 高い見込み</td> <td>少20 並40 並10% 平年並か多い見込み</td> <td>少40 並30 並30% ほぼ平年並の見込み</td> </tr> <tr> <td>太平洋側</td> <td>少60 並30 多10% 少ない見込み</td> <td>少20 並30 多50% 多い見込み</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">西日本</td> <td>日本海側 低20 並30 高50% 高い見込み</td> <td>少50 並30 多20% 少ない見込み</td> <td>少20 並40 多10% 平年並か多い見込み</td> </tr> <tr> <td>太平洋側</td> <td>少60 並30 多10% 少ない見込み</td> <td>少20 並40 多10% 平年並か少ない見込み</td> </tr> </tbody> </table> <p>(気象庁 1カ月予報)</p>					平均気温（1カ月）		日照時間（1カ月）		北日本	日本海側 低20 並40 高10% 平年並か多い見込み	少20 並40 多40% 平年並か少ない見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	太平洋側	少20 並40 多40% 平年並か少ない見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	東日本	日本海側 低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 並10% 平年並か多い見込み	少40 並30 並30% ほぼ平年並の見込み	太平洋側	少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	西日本	日本海側 低20 並30 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並40 多10% 平年並か多い見込み	太平洋側	少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並40 多10% 平年並か少ない見込み
平均気温（1カ月）		日照時間（1カ月）																											
北日本	日本海側 低20 並40 高10% 平年並か多い見込み	少20 並40 多40% 平年並か少ない見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み																										
	太平洋側	少20 並40 多40% 平年並か少ない見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み																										
東日本	日本海側 低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 並10% 平年並か多い見込み	少40 並30 並30% ほぼ平年並の見込み																										
	太平洋側	少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み																										
西日本	日本海側 低20 並30 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並40 多10% 平年並か多い見込み																										
	太平洋側	少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並40 多10% 平年並か少ない見込み																										

8. 輸入動向（生鮮きゅうり及びガーキン）

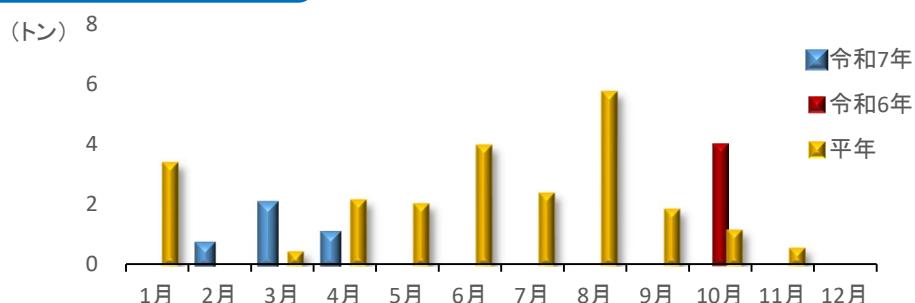
○ 0 t (11月輸入量)

➢ 前年同月比：前年実績なし

○ 輸入先国ベスト3

輸入実績なし

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

12月は、北関東産が中旬で終了し、宮崎産、高知等の入荷となった。加温ハウスからの出荷も始まり安定した入荷となった。生育は順調で価格は平年を上回った。

1月の初旬は、年末年始の滞留分が一気に出荷され価格が下がった、下旬に向けて恵方巻需要も高まってくる。出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

やさいレポート（令和8年1月号）

トマト



発行日：令和8年1月9日

1. 卸売価格の動向

○526円/kg (1月6日)

➢ 年比：146%

○1月の価格見通し

平年を上回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○1120円/kg

(12月12日全国平均)

➢ 前月比：91%、年比：138%

➢ 東京：526円 (4玉)

➢ 大阪：231円 (1玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：9/20 (前月5/20)

➢ 大阪：2/10 (前月2/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○148g/人 (11月全国平均)

➢ 前月比：74%

➢ 前年同月比：84%

○3,325g/人 (2024年年間)

➢ 前年比：91%

(総務省統計局家計調査)

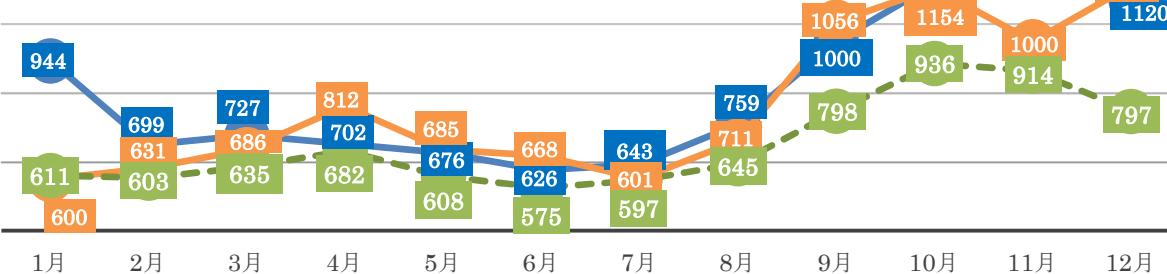
4. トマトの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. トマトの小売価格の推移

— 令和7年 — 令和6年 — 平年

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
栃木県栃木市 (10/17)	減少	やや良	平年並み	平年並み
岐阜県飛騨 (9/17)	増加	平年並み	早い	早い
静岡県小笠 (大玉) (9/8)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県豊橋市 (12/19)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
三重県桑名市長島町 (12/18)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
熊本県八代 (11/19)	前年並み	やや良	平年並み	遅い
沖縄県豊見城市 (11/11)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。
(機構調べ)



愛知県豊橋市：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（1/10～2/6）

週 別 の 天 気				
1/10～1/16				
北日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べて曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べて晴れの日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすく、また冬型の気圧配置の影響を受けやすい時期があるため、半年に比べて曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べて晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べて曇りや雨の日が少ないでしょう。				
1/17～1/23				
北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べて晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
1/24～2/6				
北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
平均気温（1カ月）				
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並が高い見込み	降水量（1カ月）	日照時間（1カ月）
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並10 多20%
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年の見込み
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側		少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
(気象庁 1カ月予報)				

8. 輸入動向（生鮮トマト）

○580トン(11月輸入量)

➤ 前年同月比：146%

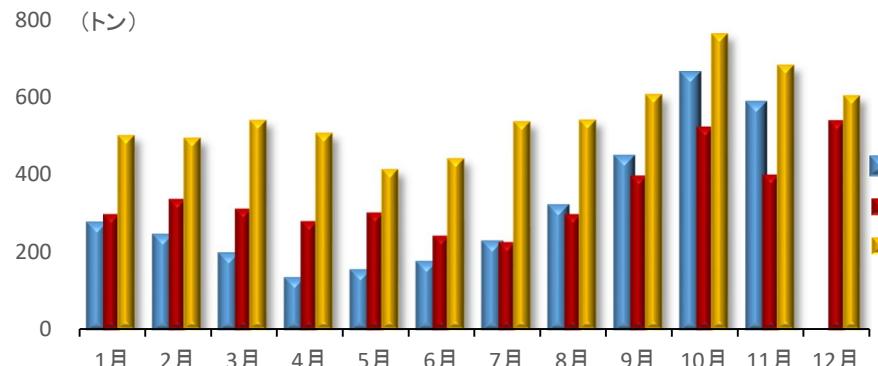
○輸入先国ベスト3

1位 ニュージーランド 295トン

2位 メキシコ 93トン

3位 韓国 88トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

12月は、千葉産が終盤。熊本産、愛知産、栃木産などからの入荷となった。前月までの高値基調は落ち着いたものの、夏場の高温、10月以降の気温低下により出荷量が減少し、価格は平年を大幅に上回った。

1月は、ボリュームの多い熊本産に定植遅れで中下旬にまとまった入荷が見込まれる。栃木産は着色遅れが見られる。出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探 <https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

ねぎ

発行日：令和8年1月9日

1. 卸売価格の動向

○599円/kg (1月6日)

➢ 平年比：118%

○1月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○796円/kg

(12月12日全国平均)

➢ 前月比：92%、平年比：111%

➢ 東京：228円(2本)

➢ 大阪：210円(2本)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：6/20(前月9/20)

➢ 大阪：4/10(前月3/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○155g/人 (11月全国平均)

➢ 前月比：121%

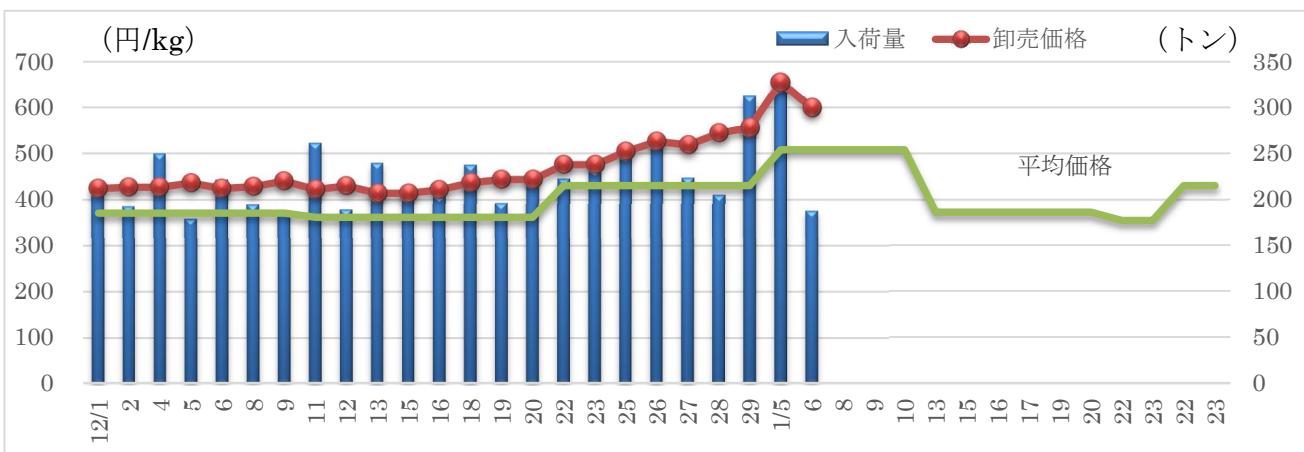
➢ 前年同月比：106%

○1,463g/人 (2024年年間)

➢ 前年比：98%

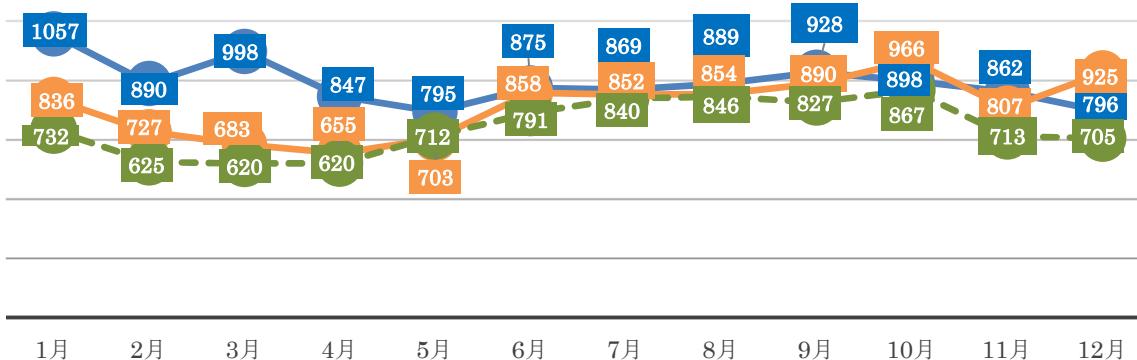
(総務省統計局家計調査)

4. ねぎの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. ねぎの小売価格の推移

(円/kg) 令和7年 令和6年 年平



6. 主産地の生育・出荷動向

产地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
宮城県中新田・加美町 (10/30)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
秋田県能代 (11/14)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
茨城県西 (7/14)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
埼玉県JAふかや南部 (11/28)	前年並み	やや不良	遅い	遅い
千葉県JAちはみどり (11/20)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県磐田 (12/3)	減少	平年並み	平年並み	-
鳥取県鳥取西部 (12/8)	減少	やや不良	遅い	遅い
大分県豊後高田市 (12/11)	前年並み	やや良	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。 () 内は調査日。

(機構調べ)



鳥取県鳥取西部：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (1/10~2/6)

週 別 の 天 気				
1/10～1/16				
北日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ晴れの日が多い時期があるため、半年に比べ曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
1/17～1/23				
北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
1/24～2/6				
北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多い。 北・東・西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
平均気温(1カ月)		降水量(1カ月)	日照時間(1カ月)	
北日本	日本海側	低20 並40 高10% 平年並か高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か少し見込み	少40 並40 多20%
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20%
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か少し見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年の見込み
	太平洋側		少20 並30 多10% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側		少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮ねぎ)

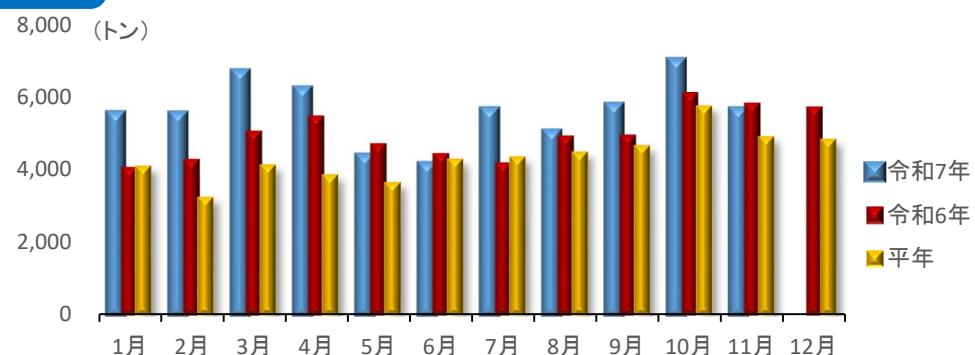
○5,646トン (11月輸入量)

➤ 前年同月比：97%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口灶

12月は、茨城、千葉、埼玉など関東産が増え安定した入荷だったが細物傾向。入荷量は不作だった前年よりは多いものの、価格はやや平年を上回った。

1月は引き続き関東産の入荷となる。適度な降雨で回復傾向にあり、太物が増えてくると見込まれる。出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課